

社会資本総合整備計画（第6回変更）

「延岡駅周辺地区都市再生整備計画」

（宮崎県延岡市）

平成31年1月18日

(参考様式2) 社会資本総合整備計画

平成31年1月18日

計画の名称	延岡駅周辺地区都市再生整備計画				重点配分対象の該当	○
計画の期間	平成26年度～平成30年度(5年間)		交付対象	延岡市		
計画の目標						

市の玄関口である延岡駅周辺地区の拠点性を強化させ、中心市街地の活性化、街なか居住の推進、都市としての魅力の回復と向上を図る。  
 目標1 : 鉄道により分断された東西の交流を図るとともに、公共交通の拠点となる延岡駅の交通結節点機能の向上を図り、人にやさしい歩いて暮らせるまちづくりを行う。  
 目標2 : 延岡駅周辺において、賑わいの起点となる施設整備を行い、周辺地域との回遊性を図ることで中心市街地の活性化を図る。  
 目標3 : 市民力を生かした、市民と行政が協力しながら主体的に役割を担う、市民協働によるまちづくりを推進する。

計画の成果目標(定量的指標)

- ・中心市街地通行量(駅前西口広場の歩行者通行量)を1,800人/日から2,000人/日に増加させる。
- ・駅前の市民活動施設の利用団体数を0団体/年から150団体/年に増加させる。
- ・駅周辺整備に関する満足度を1.6ポイントから3.3ポイントに上昇させる。

定量的指標の定義及び算定式

	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)	
歩行者通行量調査を実施し、数値を測定する。	1,800人/日	1,820人/日	2,000人/日	
市民活動施設の利用団体数を調査する。	0団体/年	0団体/年	150団体/年	
駅周辺住民に対し整備後の満足度アンケート調査を実施する。	1.6ポイント	1.6ポイント	3.3ポイント	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	3707.5百万円	A	3707.5百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%
-------	-----------------	-----------	---	-----------	---	------	---	------	---	------	-----------------------------	------

交付対象事業

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H26	H27	H28	H29	H30				
A-1	都市再生	一般	延岡市	直接	延岡市	都市再生整備計画(延岡駅周辺地区)	道路事業、駅周辺整備等	延岡市						3,707.5			
合計													3,707.5				

B 関連社会資本整備事業(該当なし)

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H26	H27	H28	H29	H30				
合計													0				

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H26	H27	H28	H29	H30		
合計															

番号 一体的に実施することにより期待される効果

備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H26	H27	H28	H29	H30		
合計															

番号 一体的に実施することにより期待される効果

備考

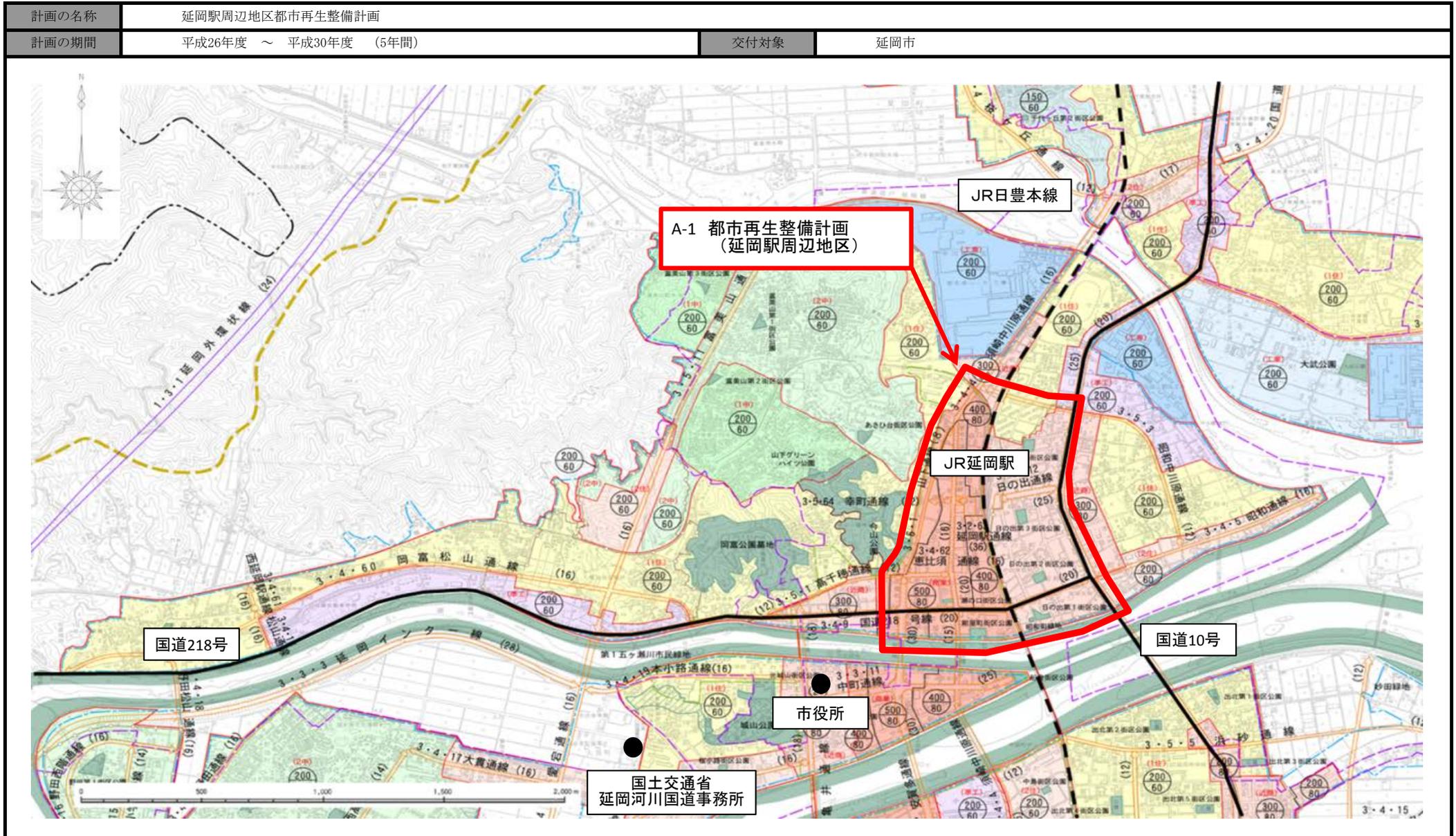
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	33.360	159.800	527.800	762.200	
計画別流用 増△減額 (b)	0.000	0.000	0.000	12.000	
交付額 (c=a+b)	33.360	159.800	527.800	774.200	
前年度からの繰越額 (d)	0.000	8.287	30.593	357.891	
支払済額 (e)	25.073	137.494	200.502	1,052.166	
翌年度繰越額 (f)	8.287	30.593	357.891	79.925	
うち未契約繰越額 (g)	0.000	4.721	15.611	29.664	
不用額 (h = c+d-e-f)	0.000	0.000	0.000	0.000	
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	2.8%	2.8%	2.6%	
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	-	-	-	-	

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考様式3) 参考図面



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

(都市再生整備計画事業等タイプ)

計画の名称: 延岡駅周辺地区都市再生整備計画 事業主体名: 延岡市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等	
1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1) まちづくりに向けた機運がある。	○
2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	○
3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○